

# ガラスにまつわるエトセムラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

昨年12月中旬から10日間、大学4年生の牧野なつ海さんがガラス美術館へ博物館実習に来られました。博物館実習は学芸員資格取得のための必修単位で、美術館、博物館などの文化施設に実習に行く必要があります。実際の現場で実習をすることにより、大学の授業だけでは得られない経験を積んでもらうことが目的です。

牧野さんは実家が上齋原というご縁でガラス美術館を実習施設に選んでいただきました。

実習内容は12月23日から始まっている後期収蔵作品展の準備を主にしていただきました。出品作品の選定、展示配置の検討、作品名札や作家紹介、作品説明パネルの作成、そして実際の作品展示は大変だったと思いますが、最後まで責任をもってしっかりやり遂げてくれました。牧野さん、お疲れさまでした。

牧野さんが展示してくれた後期収蔵作品展は3月28日(日)まで開催しています。

※次の展覧会の都合により、後期収蔵作品展の最終日を延長させていただきました。(最終日を3/22から3/28に変更)皆様にはご迷惑をおかけしますがご了承ください。



牧野さんにすべて展示していただきました  
ありがとうございました。



今回も様々な作品が楽しめる展示です。

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

## 農業者年金について

～農業に従事されている方は広く加入できます!～

60歳未満の国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者を除く。)であって年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます。

月々の保険料を増やすことで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は2万円～6万7千円の間で(千円単位で)加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。

加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に備えることができます。

※脱退も自由ですが、脱退された場合でも脱退一時金としてではなく、将来、年金として支給されます。

詳しくは...

農業者年金基金

検索

ホームページ

<https://www.nounen.go.jp/>

お問い合わせ先 | 独立行政法人農業者年金基金  
電話 (03) 3502-3199 (相談員) FAX (03) 3502-3942 (企画調整室)